

令和5年度

秋入試

茨城大学大学院人文社会科学研究科

入学試験問題

人文科学専攻

令和五年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（文芸・思想）

専門領域（日本古典文学）

試験区分（留学生）

問題冊子ページ数 2ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 2枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和5年度茨城大学大学院人文社会科学部研究科

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（日本古典文学）

㊦㊧㊨に解答しなさい。 ㊩㊪は解答用紙その1に、㊫は解答用紙その2に解答すること。

㊬ 左は『竹取物語』の写本の一部である。これについて、設問に答えなさい。



(1) 全文を翻字しなさい。なお、改行は原文のままとすること。濁点や句読点は不要。

(2) 右の中に含まれている和歌を平易な現代日本語で通釈し、併せてそこに用いられている表現技巧について説明しなさい。

令和5年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（日本古典文学）

㉓ 左の語句について説明しなさい。（五つ、全てに解答すること。）

- ① 大伴家持
- ② 新古今和歌集
- ③ 平家物語
- ④ 服部南郭
- ⑤ 上田秋成

㉔ 日本古典文学の作品または作者を具体的に取り上げ、その特徴・特質について簡潔に述べたうえで、その特徴・特質を踏まえて最も有効と考えられる研究方法について、具体的に論述しなさい。

令和五年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（歴史・考古学）

専門領域（日本近現代史）

試験区分（一般）

問題冊子ページ数 一ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 二枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和5年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

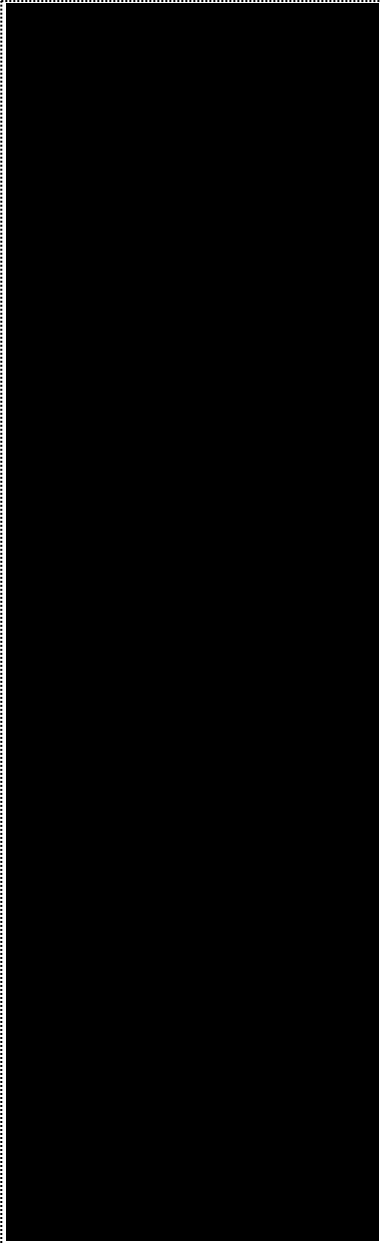
人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（日本近現代史）

一、アジア・太平洋戦争下の日本における戦争とメディアの関係について、左の語句をすべて使用して説明しなさい。

大本営発表 ラジオ 写真週報 国策映画 宣伝謀略ビラ 紙芝居 隣組

二、左の史料は、沖縄戦のさなかに米軍によって使用された「伝単」に記載された文章の抜粋である。これを読み、次の設問に答えなさい。



問一 **傍線部①**に関連して、アジア・太平洋戦争末期の水戸空襲の概要を説明しなさい。

問二 **傍線部②**の概要を説明しなさい。

問三 **傍線部③**の人物の名を漢字二字で記しなさい。

問四 本史料から看取できる、米軍のプロパガンダ作戦の特徴について、説明しなさい。

令和5年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（公認心理師）

専門領域（心理実践学）

試験区分（一般・留学生）

問題冊子ページ数 3ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 3枚（問題冊子には綴じこまれていません）

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（心理実践学）

【問1】

以下の語句を説明しなさい。

1. 因子分析
2. 嫌悪条件づけ
3. 中年期危機
4. 長期記憶
5. 場の理論

【問2】

公認心理師法第40条に定められている「信用失墜行為の禁止」について具体例を挙げながら説明しなさい。

【問3】

以下の語句を説明しなさい。

1. ウェクスラー式知能検査
2. 文章完成法
3. 風景構成法

【問4】

以下の文章はロジャーズ，C. のカウンセリング理論の中心概念についてロジャーズが示したものである。これに関連して以下の問に答えなさい。

- ・2人の人が心理的な接触をもっていること。
- ・クライアントは、（ ① ）の状態にあり、傷つきやすく、不安な状態にあること。
- ・セラピストは、その関係のなかで一致しており、統合していること。
- ・セラピストは、クライアントに対して（ ② ）を経験していること。
- ・セラピストは、クライアントの内的照合枠を（ ③ ）に理解しており、この経験をクライアントに伝えようと努めていること。
- ・セラピストの（ ② ）と（ ③ ）理解が、最低限クライアントに伝わっていること。

1. 上記の心理的な接触のことを一般的に何というか。

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（心理実践学）

2. (①) ~ (③) に当てはまる用語を書きなさい。

3. 内的照合枠を英語で表記しなさい。

4. 上記の理論が提示されたのは以下の著書または論文のうちのどれにおいてか。記号で答えなさい。

(a) 『カウンセリングとサイコセラピー』

(b) 『クライアント中心療法』

(c) 「治療的パーソナリティ変化の必要にして十分な条件」

(d) 「クライアント・センタード／パーソン・センタード・アプローチ」

5. 「①の状態」とはどのようなことであり、それがカウンセリングのプロセスによってどのように変化するのか具体的に説明しなさい。

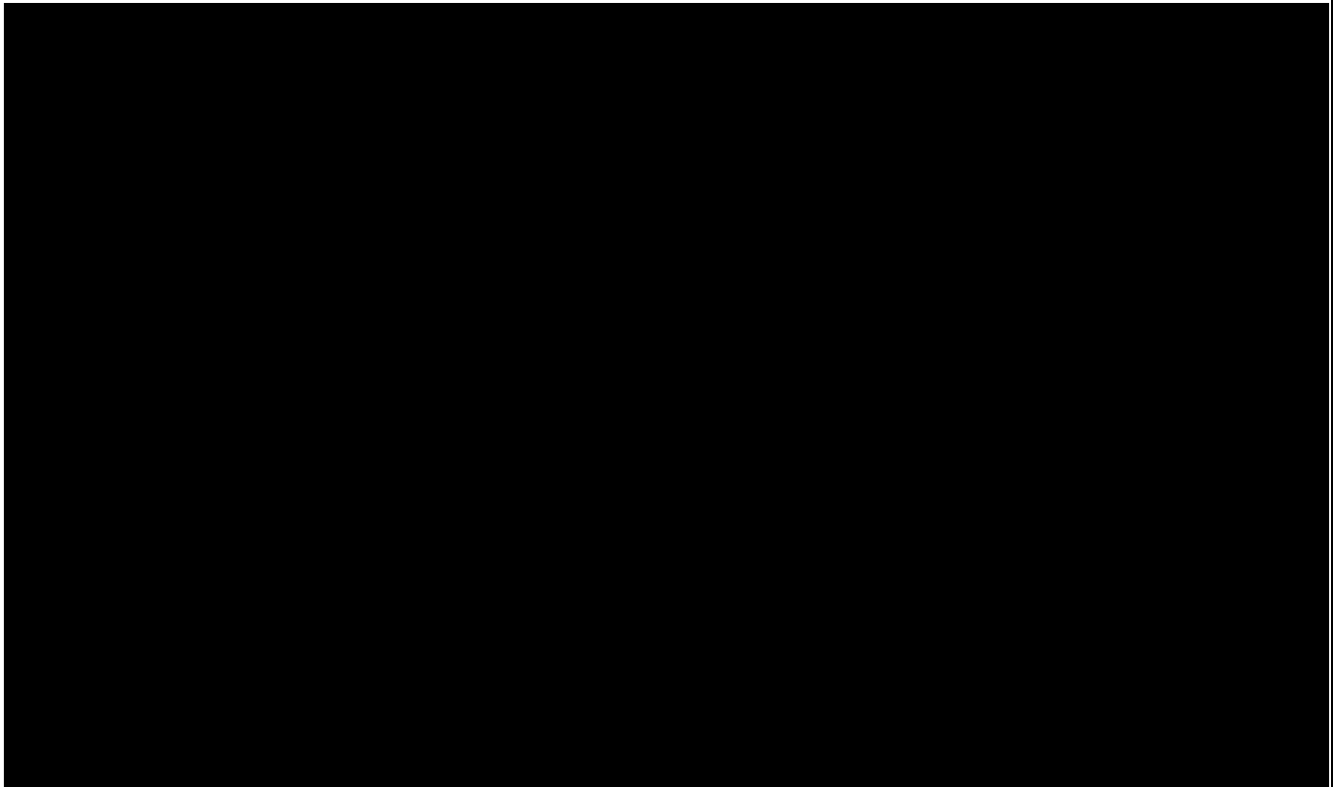
(次ページに続く)

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（心理実践学）

【問5】

1. 以下の英文は、ある論文の要約である。下線部を和訳せよ。



(出典: Thomas Ehring, et al., (2022) (When and how) does basic research in clinical psychology lead to more effective psychological treatment for mental disorders? *Clinical Psychology Review*, 95, 102163.)

2. (①) に入る語を一語で答えなさい。

3. (②) に入る語を一語で答えなさい。